

経営史学会

第 43 回全国大会プログラム

10 月 20 日(土)

- ・ 自由論題報告(午前の部) (09:30~12:40)
- ・ 自由論題報告(午後の部) (13:30~16:40)
- ・ 会員総会(グリーンホール) (17:00~18:00)
- ・ 懇親会(生協食堂一階) (18:10~20:10)

10 月 21 日(日)

- ・ パネル報告 (09:00~12:00)
- ・ 統一論題 (12:50~16:30)

愛媛大学 城北キャンパス

経営史学会第 43 回全国大会準備委員会

〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3 番 愛媛大学法文学部
水口研究室内 TEL. 089-927-9257 FAX. 089-927-9257
e-mail:kazum@LL.ehime-u.ac.jp

経営史学会第43回全国大会(愛媛大学城北キャンパス)

10月20日(土)

自由論題報告 (9:30~12:40、13:30~16:40)

第1会場(講23)

1. 9:30~10:30

戦前日本企業の海外事業活動

報告者 新保 博彦(大阪産業大学)
司会者 桑原 哲也(神戸大学)

2. 10:35~11:35

中国における紳士服企業の生成と発展—ヤンガー(雅戈尔集団)の事例を中心に—

報告者 李 雪(早稲田大学・院)
司会者 石井 晋(学習院大学)

3. 11:40~12:40

化学繊維の登場とイギリス織物・編物産業に与えた影響

報告者 藤井 英明(立教大学・院)
司会者 小澤 勝之(高千穂大学)

4. 13:30~14:30

アメリカのビジネス・カレッジと日本の商業の近代化—イーストマン・カレッジを中心として—

報告者 桜木 孝司(立教大学・非常勤)
司会者 壽永 欣三郎(国学院大学)

5. 14:35~15:35

ブランド・マネジメント組織のナレッジ移転に関する研究

—ユニリーバの対日進出を中心として1964-2000—

報告者 末包 厚喜(関西外国語大学)
司会者 佐々木 聡(明治大学)

6. 15:40~16:40

中立国スイスの多国籍企業と第二次大戦—「独立専門家委員会」報告と関連の研究を中心に—

報告者 黒澤 隆文(京都大学)
司会者 加来 祥男(福岡工業大学)

第2会場(講31)

1. 9:30~10:30

近代製糖業界の再編と糖業連合会の協調的側面—産糖処分協定をめぐる動向を中心に—

報告者 久保 文克 (中央大学)
藤田 幸敏 (愛知学泉大学)
司会者 四宮 俊之 (弘前大学)

2. 10:35~11:35

日本占領期の通信機工業における品質管理の導入—GHQ/SCAPの民間通信局、所轄官庁、通信機工業のかかわりを中心に—

報告者 和田 寿博 (愛媛大学)
司会者 野中 いずみ (城西大学)

3. 11:40~12:40

小野田セメント株式会社の朝鮮進出とその経営—平壤勝湖里工場を中心に—

報告者 金 承美
(一橋大学商学研究科 COE 研究員)
司会者 須永 徳武 (立教大学)

4. 13:30~14:30

自動車用鋼板取引制度の形成—集中購買システムを中心に—

報告者 磯村 昌彦 (名古屋市立大学・院)
司会者 川端 望 (東北大学)

5. 14:35~15:35

取引統治の制度としての根抵当契約—ダイハツ本社と販売店の事例から—

報告者 青地 正史 (富山大学)
司会者 塩地 洋 (京都大学)

6. 15:40~16:40

経営史における生産技術の発展形態とその影響—自動車メーカーの歴史的展開の比較—

報告者 出水 力 (大阪産業大学)
村瀬真澄 (大阪産業大学・院)
司会者 太田原 準 (同志社大学)

第3会場(講32)

1. 9:30~10:30

プロ野球への新規参入と企業経営—日本ハムの場合—

報告者 廣田 誠 (神戸学院大学)
司会者 脇村 春夫

2. 10 : 35~11 : 35

戦後日本の石油企業の経営戦略とマネジメント能力ー東燃と日石を事例として

報告者 井岡 佳代子 (明治大学・院)
司会者 伊藤 孝 (埼玉大学)

3. 11 : 40~12 : 40

銀行類似会社=地方銀行における健全経営と地域支援の相克~小出金融社の事例~

報告者 内藤 隆夫 (北海道大学)
司会者 永江 眞夫 (福岡大学)

4. 13 : 30~14 : 30

高度成長期における北海道拓殖銀行の都市銀行化過程
ー北海道開発・本州進出とビジネス・モデルの変容ー

報告者 白鳥 圭志 (東北学院大学)
司会者 小川 功 (滋賀大学)

5. 14 : 35~15 : 35

日本半導体企業の戦略ーエルピーダメモリの競争戦略を中心にー

報告者 近藤 光 (明治大学・院)
司会者 長谷川 信 (青山学院大学)

6. 15 : 40~16 : 40

金融制度改革期における地方金融ー山口県上関町の質物金融

報告者 高槻 泰郎 (東京大学・院)
司会者 佐藤 政則 (麗澤大学)

第4会場(講41)

1. 9 : 30~10 : 30

旧商法施行前における会社・発起人規制ー地方官庁の果たした役割ー

報告者 北浦 貴士 (公認会計士)
司会者 阿部 武司 (大阪大学)

2. 10 : 35~11 : 35

資本市場と企業統治ー近代日本の綿紡績企業における成長戦略

報告者 結城 武延 (大阪大学・院)
司会者 加藤 健太 (高崎経済大学)

3. 11 : 40~12 : 40

規制下の全日空における運航コストと路線収支

報告者 鶴田 雅昭 (大阪観光大学)
司会者 関谷 次博 (中京学院大学)

4. 13 : 30～14 : 30

明治期における地方鉄道の経営問題－開業・建設期を中心に－

報告者 恩田 睦 (立教大学・院)
司会者 松本 和明 (長岡大学)

5. 14 : 35～15 : 35

武藤山治と佐賀紡績

報告者 山本 長次 (佐賀大学)
司会者 渡辺 純子 (京都大学)

6. 15 : 40～16 : 40

備前児島野崎家の明治期塩業経営

報告者 小柳 智裕 (甲南大学・院)
司会者 落合 功 (広島修道大学)

第5会場(講42)

2. 10 : 35～11 : 35

日本における百貨店の生成過程

報告者 藤岡 里圭 (大阪経済大学)
司会者 前田 和利 (駒澤大学)

3. 11 : 40～12 : 40

反動恐慌期から昭和初期における銘仙の拡大－1920年代の百貨店の分析を中心に

報告者 山内 雄気 (一橋大学・院生)
司会者 湯澤 規子 (明治大学)

4. 13 : 30～14 : 30

1890～1920年代における米穀取引と三井物産

報告者 白田 拓郎 (東洋大学・院)
司会者 吉川 容 (三井文庫)

5. 14 : 35～15 : 35

明治後期における三井物産の中国展開

報告者 山藤 竜太郎
(日本学術振興会特別研究員・一橋大学)
司会者 若林 幸男 (明治大学)

6. 15 : 40～16 : 40

総合商社存立発展の論理再考－60年代終盤以降の「総合化の論理」を巡る経営史研究成果統合をめざして－

報告者 高橋 弘幸 (早稲田大学・院)
司会者 平井 岳哉 (獨協大学)

会員総会（グリーンホール）（17：00～18：00）

懇親会（生協食堂）（18：10～20：10）

10月21日（日）

パネル報告（9：00～12：00）

パネルⅠ（講21）

国策会社の経営史－台湾拓殖における国策性と営利性－

司会者 小林 英夫（早稲田大学）

問題提起（10分）

久保 文克（中央大学）

報告1（30分） 台湾拓殖が直面した株式市場からの制約

齊藤 直（早稲田大学）

報告2（30分） 台湾拓殖の島内事業と株式投資

湊 照宏（日本学術振興会）

報告3（30分） 台湾拓殖の海外事業展開

谷ヶ城 秀吉（早稲田大学）

コメント1（10分） 国策会社研究の視点から

黒瀬 郁二（鹿児島国際大学）

コメント2（10分） 日本経営史研究の視点から

橘川 武郎（一橋大学）

質疑（60分）

パネルⅡ（講31）

町（街）おこし その展望と課題

司会者 山口 由等（愛媛大学）

問題提起（10分）

水口 和寿（愛媛大学）

報告 1 (20 分) 伝統消費型都市におけるまちづくりの担い手形成過程—滋賀県長浜市第三セクター『黒壁』を事例として
矢部 拓也 (徳島大学)

報告 2 (20 分) 温泉地におけるまちづくりの歴史的変遷—熱海温泉を事例に—
高柳 友彦 (東京大学・院)

報告 3 (20 分) 転換期の地域観光産業の現状と課題—道後温泉地域を中心に—
鈴木 茂 (松山大学)

報告 4 (40 分) ホテルの歴史と現状と今後について
後藤 熙
(松山全日空ホテル取締役副社長 総支配人)

コメント (10 分) 和田 寿博 (愛媛大学)

質疑 (60 分)

パネルⅢ (講 24)

東アジア企業のグローバル競争力構造—競争力要因と競合・分業構造分析—
司会者 堀 和生 (京都大学)
渡辺 純子 (京都大学)

報告 1 東アジア企業のグローバル競争力構造
塩地 洋 (京都大学)

報告 2 日本モデルの波及と拡散—鉄鋼
田中 彰 (名古屋市立大学)

報告 3 製造工場の東アジア集中の構造—自転車
東 正志 (東京大学)

報告 4 中核企業の事業システムの戦略的マネジメント—デジタルカメラ
中道 一心 (同志社大学・院)

報告5 ビジネスモデルおよび階層的棲み分け構造—半導体

湯之上 隆 (同志社大学)

コメント

川端 望 (東北大学)
新宅 純二郎 (東京大学)

質疑

パネルⅣ (講 35)

高度成長の展開と企業経営の変化—経営史からみた大衆消費社会の形成—

組織者 岡崎 哲二 (東京大学)
石井 晋 (学習院大学)
司会者 呂寅満 (韓国・江陵大学)
趣旨説明 岡崎哲二 (東京大学)

報告1 1950年代における企業合理化と「職制改正」—昭和電工の事例—

宣 在源 (韓国・平澤大学)

報告2 日本国鉄の輸送力増強と経営悪化

林 采成 (韓国・培材大学)

報告3 高度成長期の流通業の情報化

池元 有一 (東京国際大学科研費研究員)

コメント

西野 肇 (静岡大学)
石井 晋 (学習院大学)

質疑

統一論題 (12 : 50~16 : 30)

地域再生と企業者活動

司会者 四宮 俊之 (弘前大学)
松島 茂 (法政大学)

問題提起 (15 分)

井藤 正信 (愛媛大学)

報告 1 (30 分) 地域固有の産業文化と産業クラスターの競争力ー紙パルプ産業を中心にー

鈴木 茂 (松山大学)

報告 2 (30 分) 産業クラスターの形成と新生四国テクノブリッジ計画

水口 和寿 (愛媛大学)

報告 3 (30 分) オウル ICT クラスターの形成経緯における『イノベーション環境の改善』および『アンカー企業の出現』の意義と『活動体』の役割

笹野 尚 (日本政策投資銀行)

報告 4 (20 分) 地域経済活性化への経営史学の貢献

橘川 武郎 (一橋大学)

コメント (15 分)

稲葉 和也 (山口大学)

休憩 (10 分) 15 : 10~15 : 20

質疑 (70 分) 15 : 20~16 : 30